

た ん き に ほ ん ご しゅうちゅう

## 短期日本語 集 中 プログラム セルフチェック

# Proficiency Self-Check for Short-term Japanese Program

Center for Japanese Language, Waseda University

【このセルフチェックの使い方／How to use this proficiency self-check】

これは、現在の日本語力と出願するコースのレベルを確認するためのセルフチェックです。

This self-check is provided as a reference to help confirm your current Japanese proficiency and the course level you are applying for.

1. このセルフチェックには、次の2つのパートがあります。

Part I. Can-do自己評価リスト

Part II. 読解①、②、③

This proficiency self-check comprises the following two parts:

Part I: Can-Do Self-Check List.

Part II: Reading Comprehension①, ②, ③

2. Part I で、あなたが日本語でできることにチェックをつけてください。

In Part I, please check the items that you can do in Japanese.

<Part I 注意 / Notes>

日本語でできることにチェックをつけてください。各設問(能力記述)の下に、実際の教科書でその設問を扱うレッスン(課)が記載されています。Part I終了後にCan-Doについて振り返りをする場合、設問下部のリンクから、該当の教科書・レッスンを確認してください。

Under each Can-Do item, you will find the textbook and lessons in which that skill is covered. When reviewing your Can-Do results after completing Part I, please use the link provided below each item to check the relevant textbook and lessons.

3. Part II で、日本語の文章を読んで、内容を確認してください。Part II を解くときは、日本語の辞書や教科書などを使わないでください。Part II が終わったら、解答を見て、採点をしてください。  
In Part II, please read the Japanese passages and confirm your understanding of the content. When answering Part II, do not use a Japanese dictionary, textbook, or any other materials. After completing Part II, check the answer keys and score your responses.

4. Part I と Part II の結果とそれぞれの診断表、およびプログラム案内を再度確認して、どのレベルに出願するか、決めてください。

なお、出願時には、現在までの日本語学習と自身の日本語レベルについて説明する記述回答が求められます。現在の日本語レベルと出願するレベルとに差がある場合には、異なるレベルを志望する理由やプログラム開始までの学習計画を記述回答にて申告してください。

Please review the results of Part I and Part II, the diagnostic charts for each part, and the "[Program Guidelines](#)" carefully before deciding which level you wish to apply for.

At the time of application, you will be required to provide [a written response](#) describing your Japanese language learning experience to date and your current Japanese proficiency level.

**If there is a gap between your current Japanese level and the level you wish to apply for, please explain why you are applying for a different level and outline your study plan leading up to the program start date in your written response.**

5. Part I と Part II のスコアは必ず記録しておいてください。そして、出願のときに申告してください。

Please be sure to record your scores for Part I and Part II, and report them when submitting your application.

- \* Part II が難しすぎる場合には、出願時の Part II のスコアは 0 点と申告してください。

If you find Part II too difficult, please report a score of 0 for Part II when submitting your application.

## Part I: Can-do自己評価リスト Can-Do Self-Check List

した のうりよくきじゅつ よ にほんご  
下の能力記述を読んで、あなたが日本語でできることを(√)チェックしてください。

Please read the following statements and check (√) what you can do in Japanese.

- 1. ひらがな・カタカナで文<sup>ぶん</sup>をかくことができます。

I can write sentences using hiragana and katakana.

- 2. 挨拶<sup>あいさつ</sup>をすることができます。自分<sup>じぶん</sup>のこと(名前<sup>なまえ</sup>や国<sup>くに</sup>など)について、簡単<sup>かんたん</sup>に話<sup>はな</sup>すことができます。

I can exchange greetings. I can talk simply about myself, such as my name and country, using a few words.

Ex.) おはようございます。／こんにちは。／はじめまして。どうぞ よろしく。／  
わたしは マリーです。わせただいがくの がくせいです。フランスじんです。

(参考/Reference : 「まるごと+」入門<sup>にゅうもん</sup> A1、だい1か、だい2か、だい3か)

- 3. 友達<sup>ともだち</sup>や家族<sup>かぞく</sup>の写真<sup>しゃしん</sup>を見せて、説明<sup>せつめい</sup>することができます。

I can show photos of my friends or family and explain who they are.

Ex.) わたしの かぞくは 4にんです。ちちと ははと おとうとと わたしです。  
おとうとは くだものが すきです。やさいは すきじゃありません。  
ちちの すきな りょうりは カレーです。よく コーヒーも のみます。

(参考/Reference : 「まるごと+」入門<sup>にゅうもん</sup> A1、だい4か、だい5か、だい6か)

- 4. 自分<sup>じぶん</sup>の家<sup>いえ</sup>や生活<sup>せいかつ</sup>(寝<sup>ね</sup>る時間<sup>じかん</sup>、起<sup>お</sup>きる時間<sup>じかん</sup>など)について、話<sup>はな</sup>すことができます。

I can talk about my home and daily life, such as when I go to bed and when I wake up.

Ex.) A: どんな いえに すんでいますか。

B: わたしの いえは ふるいです。へやに ソファと テレビが あります。

A: そうですか。ひろいですか。ペットが いますか。

B: いいえ、ひろくないです。ねこが います。いつも ソファの したに います。

A: まいにち なんじに おきますか。

B: 7じに おきます。そして、8じはんに だいがくに いきます。

A: そうですか。わたしは 6じです。まいにち 11じから 6じまで 7じかん ねます。

(参考/Reference : 「まるごと+」入門<sup>にゅうもん</sup> A1、だい7か、だい8か、だい9か)

- 5. 趣味<sup>しゅみ</sup>や好きな物<sup>もの</sup>の話<sup>はなし</sup>ができます。友達<sup>ともだち</sup>を誘<sup>さそ</sup>うことができます。

I can talk about my hobbies and things I like, and I can invite my friends to do something.

Ex.) A: わたしの しゅみは ピアノです。どうぶは ときどき ピアノの コンサートに  
 いきます。いっしょに コンサートに いきませんか。  
 B: いいですね、いきましょう。どうやって いきますか。  
 A: こくさいホールは えきの となりに あります。えきから ホールまで あるいて  
 いきましょう。

(参考/Reference : 「[まるごと+](#)」 [入門](#) A1、だい 10 か、だい 11 か、だい 12 か)

□ 6. <sup>か</sup>買<sup>もの</sup>いたい物や<sup>はなし</sup>プレゼントの話<sup>はなし</sup>ができます。

I can talk about things I want to buy and presents.

Ex.) あかい シャツが かいたいです。かわいい ネックレスが ほしいです。  
 わたしは リンさんに はなを もらいました。  
 きょねん ともだちに おしゃれな とけいを あげました。

(参考/Reference : 「[まるごと+](#)」 [入門](#) A1、だい 15 か、だい 16)

□ 7. <sup>やす</sup>休<sup>い</sup>みに<sup>ばしょ</sup>行った場所<sup>しつもん</sup>について<sup>ともだち</sup>質問<sup>しつもん</sup>したり、<sup>こた</sup>友達<sup>かんたん</sup>の質問<sup>かんたん</sup>に<sup>かんたん</sup>答え<sup>かんたん</sup>たりすることが<sup>かんたん</sup>できます。簡単<sup>かんたん</sup>  
 な感想<sup>かんそう</sup>を言うことも<sup>かんたん</sup>できます。

I can ask about places people visited on vacation and answer their questions.  
 I can also give simple impressions.

Ex.) A: なつやすみに どこへ いましたか。  
 B: ともだちと うみに いました。それから、おおきい ショッピングセンターに  
 いました。たのしかったです。でも、ちょっと あつかったです。また ふゆに  
 いきたいです。

(参考/Reference : 「[まるごと+](#)」 [入門](#) A1、だい 17 か、だい 18 か)

□ 8. <sup>じぶん</sup>自分<sup>かぞく</sup>や家族<sup>ぶん</sup>のこ<sup>はな</sup>について、<sup>か</sup>まと<sup>か</sup>まった文<sup>か</sup>で<sup>か</sup>話<sup>か</sup>したり、<sup>か</sup>書<sup>か</sup>いたりすることが<sup>か</sup>できます。

I can talk and write in connected sentences about myself and my family.

Ex.) わたしの なまえは ケンです。だいがくせい<sup>せい</sup>です。とうきょうに すんでいます。  
 まいにち わせだだいがくで べんきょうしています。わたしの ちは、コンピューターの  
 かいしゃで はたらいています。

(参考/Reference : 「[まるごと+](#)」 [初級](#) 1 A2、だい 1 か、だい 2 か)

□ 9. <sup>きせつ</sup>季節<sup>へんか</sup>の変化<sup>てんき</sup>や天気<sup>はな</sup>について、話<sup>はな</sup>することが<sup>はな</sup>できます。

I can talk about seasonal changes and the weather.

Ex.) A: あなたの くには いま どんな きせつですか。  
 B: わたしの くには、いま ふゆです。10がつ ごろから、だんだん すずしくなりま  
 す。いまは ゆきが ふっています。わたしは さむいのが にがてですから、なつが  
 いちばん すきです。

(参考/Reference : 「[まるごと+](#)」 [初級](#) 1 A2、だい 3 か、だい 4 か)

- 10. 場所や道順を説明することができます。友達<sup>ともだち</sup>の意見<sup>いけん</sup>を聞いて、誘<sup>き</sup>うことができます。

I can explain places and directions. I can listen to my friends' opinions and invite them.

Ex.) A: ここから としょかんまで どうやって いきますか。

B: まっすぐ いって、しんごうを ひだりに まがってください。しろくて、おおきい た  
てものです。あした わたしも としょかんに いきます。いっしょに いきませんか。

A: はい、ありがとうございます。あしたは クラスが ありますから、3じでも いい  
ですか。

B: はい、3じですね。にほんごの クラスの あとで いきましょう。

(参考/Reference : 「まるごと+」<sup>さんこう</sup> 初級<sup>しよきゅう</sup> | A2、だい5か、だい6か、だい7か、だい8か)

- 11. これまで勉強<sup>べんきょう</sup>した外国語<sup>がいくご</sup>や外国<sup>がいくこく</sup>の文化<sup>ぶんか</sup>について、説明<sup>せつめい</sup>することができます。日本<sup>にほん</sup>で困<sup>こま</sup>って  
いる人<sup>ひと</sup>を助<sup>たす</sup>けることができます。

I can explain foreign languages and cultures that I have studied. I can help people who are having trouble in Japan.

Ex.) A: にほんごは はつおんが むずかしいです。

B: はい、そうですね。わたしは かんじが むずかしいです。Aさん このかんじの  
よみかたを おしえてくださいませんか。

A: この かんじは「わせた」です。その かんじも よみましょうか。

B: ありがとうございます。

(参考/Reference : 「まるごと+」<sup>さんこう</sup> 初級<sup>しよきゅう</sup> | A2、だい9か、だい10か)

- 12. よく知らない食<sup>し</sup>べもの<sup>た</sup>について話<sup>はな</sup>すことができます。友達<sup>ともだち</sup>に食<sup>た</sup>べものをすすめたり、答<sup>こた</sup>えたり  
することができます。

I can talk about foods that people do not know well. I can recommend foods to my friends and answer their questions.

Ex.) A: それ、なんですか。たべたことが ありません。おいしそうですね。

B: にほんの デザートです。どうぞ たべてみて ください。

A: じゃあ、ひとつ いただきます。あまくて、おいしいです。

B: りょうりの クラスに いって 2ねんになります。つくって よかったです!

(参考/Reference : 「まるごと+」<sup>さんこう</sup> 初級<sup>しよきゅう</sup> | A2、だい11か、だい12か、だい13か、だい14か)

- 13. 自分<sup>じぶん</sup>の体<sup>からだ</sup>の具合<sup>ぐあい</sup>について話<sup>はな</sup>すことができます。体<sup>からだ</sup>にいいことをすすめることができます。

I can talk about how I feel physically. I can recommend things that are good for health.

Ex.) A: どうしたんですか。

B: ちょっと おなかが いたいんです。

A: だいじょうぶですか。ねる まえに、この くすりを のむと いいですよ。

B: ありがとうございます。

A: はやく よく なると いいですね。

(参考/Reference : 「<sup>さんこう</sup>まるごと+」<sup>しよきゅう</sup>初級 1 A2、だい 15 か、だい 16 か)

- 14. <sup>じぶん</sup>自分の<sup>くに</sup>国の<sup>しゅうかん</sup>プレゼントの<sup>はな</sup>習慣について話すことができます。

I can talk about gift-giving customs in my country.

Ex.) けっこんの おいおいに よく ペアの ものを あげます。カップや シャツなど、二人でつかうものが おおいです。さいきんは、けっこんする ひとに ほしい ものを きいて、プレゼントする ひと も います。

(参考/Reference : 「<sup>さんこう</sup>まるごと+」<sup>しよきゅう</sup>初級 1 A2、だい 17 か、だい 18 か)

- 15. <sup>た</sup>おいしい<sup>もの</sup>食べ物について<sup>しやうかい</sup>紹介できます。<sup>た</sup>食べ方<sup>かた</sup>や<sup>せつめい</sup>ルールを説明することができます。

I can introduce delicious foods. I can explain how to eat them and the rules.

Ex.) 「ふじ」という みせを していますか。おいしそうなレストランです。／にほんりょうりなら、このみせがいいですよ。／わたしの くにでは、しよくじの まえに、かんぱいをしてから、のみます。

(参考/Reference : 「<sup>さんこう</sup>まるごと+」<sup>しよきゅう</sup>初級 2 A2、だい 1 か、だい 2 か)

- 16. <sup>じぶん</sup>自分の<sup>くに</sup>国をはじめて<sup>りよう</sup>旅行する<sup>ひと</sup>人にアドバイスができます。

I can give advice to people who are visiting my country for the first time.

Ex.) A: なつやすみに Bさんの くにに いきます。

B: そうですか。あついです から、ぼうしを もっていった ほうが いいですよ。

A: ありがとうございます。あめが ふったら、どんな ところが おすすめですか。

B: あめの ひも たのしめる ように、まちで いろいろな イベントが あります。

ホールで おどりも みられるし、かいものも できるし、たのしいですよ。

(参考/Reference : 「<sup>さんこう</sup>まるごと+」<sup>しよきゅう</sup>初級 2 A2、だい 3 か、だい 4 か、だい 5 か、だい 6 か)

- 17. <sup>ぎやうじ</sup>行事や<sup>ぶんか</sup>文化について、<sup>はな</sup>話したり<sup>か</sup>書いたりすることができます。

I can talk about cultural events and traditions and write about them.

Ex.) A: Bさんの くにでは おしょうがつに なにを しますか。

B: わたしの くにでは おしょうがつ の やすみは いちにちしか ありません。

みじかいです、ことは ひさしぶりに かぞくに あえて、よかったです。

A: そうですか。かぞくで なにを しましたか。

B: しあわせな いちねんになるように ねがって、おしょうがつ の とくべつな りょうりを たべました。

(参考/Reference : 「<sup>さんこう</sup>まるごと+」<sup>しよきゅう</sup>初級 2 A2、だい 9 か、だい 10 か)

- 18. <sup>こわ</sup>ものが壊れてしまったとき、<sup>せつめい</sup>くわしく説明することができます。

I can explain in detail when something is broken.

Ex.) きノウ パソコンが うごかなくなりました。10ねんまえに つくられた パソコンでしたから、ふるくて つかいにくかったです。あたらしい パソコンが とどくまで、いっしゅうかん にかかるそうです。レポートを かくために、こんしゅうは としよかんの パソコンを つ

かいます。

(参考/Reference : 「<sup>さんこう</sup>まるごと+」<sup>しよきゅう</sup>初級 2 A2、だい 11 か、だい 12 か、だい 13 か、だい 14 か)

- 19. <sup>おとな</sup>大人になってからできるようになったことや、いつも<sup>き</sup>気を<sup>つ</sup>付けていることについて、<sup>はな</sup>話すことができます。

I can talk about things I have learned to do as an adult and things I am always careful about.

Ex.) わたしは にほんごを ベンキョウしてから、にほんごだけで えいがを みるようになりました。／にほんに いってから、わさびが たべられるようになりました。／じゅぎょうにおくれないように、いつも はやく だいがくに いくようにしています。

(参考/Reference : 「<sup>さんこう</sup>まるごと+」<sup>しよきゅう</sup>初級 2 A2、だい 15 か、だい 16 か)

- 20. <sup>かぞく</sup>家族や<sup>せんせい</sup>先生からほめられたことや、<sup>はな</sup>しかられたことについて、話すことができます。

I can talk about things I was praised for or scolded for by my family and teachers.

Ex.) わたしは こどものとき、あにの おもちゃを こわして、ははに しかられました。／わたしは こどもの とき、えを かくのが すきでした。せんせいに よく えを ほめられました。／にほんに きてから、まいしゅう びじゅつかんに いっています。

(参考/Reference : 「<sup>さんこう</sup>まるごと+」<sup>しよきゅう</sup>初級 2 A2、だい 17 か、だい 18 か)

リンク引用元:「まるごと+」<https://marugotoweb.jp/ja/> 国際交流基金関西国際センター

Link source: "MARUGOTO+"<https://marugotoweb.jp/en/>

The Japan Foundation Japanese-Language Institute, Kansai

(2026 年 1 月 30 日閲覧 / Viewed January 30, 2026)

# Part I しんだんひょう 診断表 Diagnostic Sheet

## Part I: Can-do じ こ ひょうか自己評価リスト Can-Do Self-Check List

Part I で、日本語でできるものはいくつありましたか。あなたの日本語力を確認して、適切なコースを下の表で判断してください。

In Part I, how many items were you able to do in Japanese? Please check your Japanese ability and select the appropriate course.

また、適切なコースを確認した後、必ずもう一度プログラム案内を確認し、コースで”使用する教科書”、”目標・レベル”、”学習内容”をみて、あなたが希望するレベルにふさわしいか、判断してください。

After checking the suggested course(level), please be sure to review the “Program Guidelines” once again. In particular, check the textbooks, the course objective, and the course contents, and decide whether the level is appropriate for you.

### <プログラム案内 / Program Guidelines>

[https://www.waseda.jp/inst/cjl/assets/uploads/2025/12/en\\_program-guidelines\\_2026Sum.pdf](https://www.waseda.jp/inst/cjl/assets/uploads/2025/12/en_program-guidelines_2026Sum.pdf)

| Results of the<br>"Can-Do Self-Check"  | Suggested Course(level)<br>*for reference only   | Refer to  |
|--|--|---|
| No.1～20 まで できるものが<br>ありません。<br>I cannot do any of the<br>items from No. 1 to No. 20. | <small>にほんご たんき にゅうもん</small><br><b>日本語(短期) 入門</b><br><br><b>Japanese (short-term) Beginner</b>      | <b>p.4</b> for the textbook,<br><b>p.5-6</b> for the contents<br>and sentence patterns in<br>the " <a href="#">Program Guidelines</a> ".  |
| No.1～7 が できます。<br>I can do items No. 1 to No.<br>7.                                  | <small>にほんご たんき</small><br><b>日本語(短期) I</b><br><br><b>Japanese (short-term) I</b>                    | <b>p.4</b> for the textbook,<br><b>p.7-8</b> for the contents<br>and sentence patterns in<br>the " <a href="#">Program Guidelines</a> ".  |
| No.8～14 が できます。<br>I can do items No. 8 to No.<br>14.                                | <small>にほんご たんき</small><br><b>日本語(短期) II</b><br><br><b>Japanese (short-term) II</b>                  | <b>p.4</b> for the textbook.<br><b>p.9-10</b> for the contents<br>and sentence patterns in<br>the " <a href="#">Program Guidelines</a> ". |
| No.15～20 が ぜんぶ できま<br>す。<br>I can do all the items from<br>No. 15 to No. 20.         | All the courses offered in this program may be too easy for<br>you. Please consider your study plan. |   |



## Part II: <sup>どっかい</sup>読解 Reading Comprehension

- ① ワンさんのブログを<sup>よ</sup>読んで、下の<sup>した</sup>質問に<sup>しつもん</sup>答えて<sup>こた</sup>ください。(制限時間: 10分、<sup>せいげんじかん</sup>辞書や<sup>ぶん</sup>翻訳などは<sup>じしよ</sup>使わないでください。)

Read Wang's blog and answer the questions below. (Time limit: 10 minutes. Do not use a dictionary or translation tools.)

せんしゅう わたしは ともだちと にほんに いきました。わたしの くにから にほんまで ひこうきで いきました。わたしは おおさかで あねに あいました。それから、いっしょに たこやきを たべました。たこやきは すこし あつかったです。よる、にぎやかな まちを さんぽしました。でも、きょうとには いきませんでした。らいねんは きょうとに いきたいです。そして、きょうとで かわいい おみやげを かいたいです。

9 がつ 12 にち 16:08

<sup>うえ</sup> 上の文章について、<sup>ぶんしやう</sup>正しい<sup>ただ</sup>答えを一つ<sup>こた</sup>選んで<sup>ひと</sup>ください。<sup>えら</sup>

Read the text above and choose the correct answer.

- ワンさんは だれと にほんに いきましたか。
  - ひとりで いきました。
  - あねと いきました。
  - ともだちと いきました。
  - おおさかに いきました。
- ワンさんは どこで おねえさんに あいましたか。
  - レストランで たべました。
  - おおさかで あいました。
  - 9がつに あいました。
  - きょうとで あいました。
- ワンさんは おおさかで なにを しましたか。
  - ひこうきで いきました。
  - おみやげを かいました。
  - しずかな まちを さんぽしました。
  - たこやきを たべました。

4. たこやきは、どうでしたか。

- a. つめたかったです。
- b. あつかったです。
- c. さむかったです。
- d. むずかしかったです。

5. ワンさんは らいねん なにを したいですか。

- a. かぞくに あいたいです。
- b. にほんごを べんきょうしたいです。
- c. きょうとに いきたいです。
- d. かわいい ふくを かいたいです。

② 次の e メールを<sup>よ</sup>読んで、下の<sup>した</sup>質問に<sup>しつもん</sup>答えて<sup>こた</sup>ください。(制限時間: 10 分、辞書や翻訳などは使  
わないでください。)

Read the following email and answer the questions below. (Time limit: 10 minutes.  
Do not use a dictionary or translation tools.)

To: エミリーさん

件名: ソフィアさんの <sup>けんめい</sup> ひっこしの <sup>いわ</sup> お祝い

エミリーさん

ソフィアさんの ひっこしの <sup>いわ</sup> お祝いに <sup>なに</sup> 何か プレゼントしませんか。

ソフィアさんは <sup>あた</sup>新しい <sup>いえ</sup>家で <sup>つか</sup>使うものが <sup>いい</sup>いいと <sup>い</sup>言っていました。

エミリーさんは <sup>なに</sup>何が <sup>おも</sup>いいと <sup>わたし</sup>思いますか。私は <sup>おも</sup>おさが <sup>いい</sup>いいと <sup>おも</sup>思います。

<sup>らいしゅう</sup>来週の <sup>にほんご</sup>日本語の <sup>か</sup>クラスの <sup>い</sup>あとで、デパートに <sup>い</sup>買いに <sup>い</sup>行きませんか。

じゃあ、また <sup>らいしゅう</sup>来週。

マイク

To: マイクさん

件名: ソフィアさんの <sup>けんめい</sup> ひっこしの <sup>いわ</sup> お祝い

マイクさん

メールを <sup>い</sup>ありがとうございます。

<sup>らいしゅう</sup>来週、<sup>か</sup>クラスの <sup>もの</sup>あとで、<sup>い</sup>買い物に <sup>い</sup>行きましょう。

ソフィアさんは <sup>す</sup>コーヒーが <sup>わたし</sup>好きですから、私は <sup>おも</sup>マグカップが <sup>いい</sup>いいと <sup>おも</sup>思います。

リーさんも <sup>い</sup>デパートに <sup>い</sup>行きたいと <sup>い</sup>言っていました。

<sup>もく</sup>木よう日の <sup>び</sup>午後 <sup>ご</sup>3時に <sup>えき</sup>えきで <sup>あ</sup>会いましょう。

エミリー

<sup>うえ</sup>上の文章について、<sup>ぶんしょう</sup>正しい<sup>ただ</sup>答えを一つ<sup>こた</sup>選んで<sup>ひと</sup>ください。<sup>えら</sup>

Read the text above and choose the correct answer.

1. マイクさんは <sup>なに</sup>何を <sup>か</sup>買いに <sup>い</sup>行きますか。

a. マイクさんは <sup>たんじょうび</sup>誕生日の <sup>か</sup>プレゼントを <sup>い</sup>買いに <sup>い</sup>行きます。

b. マイクさんは <sup>いわ</sup>ひっこしの <sup>か</sup>お祝いを <sup>い</sup>買いに <sup>い</sup>行きます。

c. マイクさんは コーヒーを <sup>か</sup> 買いに <sup>い</sup> 行きます。

d. マイクさんは デパートを <sup>み</sup> 見に <sup>い</sup> 行きます。

2. ソフィアさんは <sup>なに</sup> 何が ほしいですか。

a. ソフィアさんは コーヒーが ほしいです。

b. ソフィアさんは マグカップが ほしいです。

c. ソフィアさんは <sup>あた</sup>新しい <sup>いえ</sup>家で <sup>つか</sup>使うものが ほしいです。

d. ソフィアさんは <sup>にほんご</sup>日本語の <sup>つか</sup>クラスで <sup>つか</sup>使うものが ほしいです。

3. マイクさんは どんな プレゼントが いいと <sup>おも</sup>思っていますか。

a. マイクさんは おさが <sup>おも</sup>いいと <sup>おも</sup>思っています。

b. マイクさんは コーヒーが いいと <sup>おも</sup>思っています。

c. マイクさんは マグカップが いいと <sup>おも</sup>思っています。

d. マイクさんは かばんが いいと <sup>おも</sup>思っています。

4. エミリーさんは どうして マグカップが いいと <sup>おも</sup>思っていますか。

a. ソフィアさんは <sup>りょうり</sup>料理が <sup>す</sup>好きだからです。

b. ソフィアさんは コーヒーが <sup>す</sup>好きだからです。

c. ソフィアさんは おさが <sup>す</sup>好きじゃないからです。

d. ソフィアさんは <sup>ふる</sup>古い <sup>いえ</sup>家に <sup>す</sup>すんでいるからです。

5. マイクさんと エミリーさんと リーさんは、いつ、どこで <sup>あ</sup>会いますか。

a. 木よう日の <sup>もく</sup><sup>び</sup>3時に <sup>じ</sup>デパートで <sup>あ</sup>会います。

b. 木よう日の <sup>もく</sup><sup>び</sup>ごぜんに <sup>あ</sup>えきで <sup>あ</sup>会います。

c. クラスの <sup>あ</sup>まえに、えきで <sup>あ</sup>会います。

d. クラスの <sup>あ</sup>あとで、<sup>じ</sup>3時に <sup>あ</sup>えきで <sup>あ</sup>会います。

- ③ <sup>もり</sup>森さんの<sup>はなし</sup>話を<sup>よ</sup>読んで、<sup>した</sup>下の<sup>しつもん</sup>質問に<sup>こた</sup>答えてください。(制限時間: 10分、辞書や翻訳などは使わないでください。)

Read Mori's story and answer the questions below. (Time limit: 10 minutes. Do not use a dictionary or translation tools.)

<sup>もり</sup>森さんは、<sup>ゆうめい</sup>有名な<sup>が</sup>画家<sup>か</sup>です。<sup>わか</sup>若い<sup>に</sup>とき、<sup>ほん</sup>日本の<sup>だいがく</sup>大学<sup>びじゅつ</sup>で<sup>べんきょう</sup>美術<sup>だいがく</sup>を<sup>そつぎょう</sup>勉強<sup>し</sup>ました。<sup>だいがく</sup>大学<sup>そつぎょう</sup>を卒業<sup>して</sup>から、<sup>ひろ</sup>もっと<sup>せかい</sup>広い<sup>み</sup>世界<sup>おも</sup>を見<sup>たい</sup>たい<sup>い</sup>と思<sup>っ</sup>て、<sup>い</sup>イタリア<sup>い</sup>に行<sup>き</sup>ました。

<sup>もり</sup>森さんは、<sup>こ</sup>子どもの<sup>え</sup>とき、<sup>す</sup>絵<sup>こ</sup>を<sup>い</sup>かく<sup>おとうと</sup>ことが<sup>はは</sup>好き<sup>な</sup>な<sup>こ</sup>子ども<sup>い</sup>で<sup>え</sup>した。<sup>い</sup>家<sup>おとうと</sup>では<sup>よく</sup>弟<sup>と</sup>けんか<sup>を</sup>して、<sup>はは</sup>母<sup>に</sup>に<sup>しか</sup>られ<sup>ま</sup>した<sup>が</sup>、<sup>がっこう</sup>学校<sup>せんせい</sup>では<sup>え</sup>先生<sup>に</sup>に<sup>え</sup>絵<sup>を</sup>を<sup>ほめ</sup>られ<sup>ま</sup>した<sup>そ</sup>れ<sup>で</sup>、<sup>まいにち</sup>毎<sup>え</sup>日<sup>に</sup>、<sup>え</sup>絵<sup>を</sup>を<sup>かく</sup>か<sup>く</sup>よう<sup>に</sup>な<sup>り</sup>ま<sup>し</sup>た。

<sup>もり</sup>森さんは、<sup>ほん</sup>イタリア<sup>かいしゃ</sup>で、<sup>はたら</sup>本<sup>の</sup>会社<sup>で</sup>で<sup>はたら</sup>働<sup>き</sup>な<sup>が</sup>ら、<sup>びじゅつかん</sup>美術<sup>い</sup>館<sup>に</sup>に行<sup>っ</sup>たり、<sup>え</sup>絵<sup>がっこう</sup>の<sup>い</sup>学校<sup>に</sup>に行<sup>っ</sup>たり<sup>し</sup>て、<sup>まいにち</sup>毎<sup>え</sup>日<sup>に</sup>に<sup>え</sup>絵<sup>を</sup>を<sup>か</sup>いて<sup>せい</sup>生<sup>か</sup>活<sup>し</sup>ま<sup>し</sup>た。

<sup>いま</sup>今<sup>もり</sup>、<sup>え</sup>森<sup>の</sup>さん<sup>の</sup>の<sup>え</sup>絵<sup>は</sup>は、<sup>びじゅつ</sup>イタリア<sup>なか</sup>の<sup>な</sup>美術<sup>なか</sup>の<sup>な</sup>中<sup>でも</sup>で<sup>も</sup>、<sup>ゆうめい</sup>と<sup>と</sup>て<sup>も</sup>有<sup>な</sup>名<sup>だ</sup>だ<sup>そ</sup>う<sup>で</sup>す。<sup>しやう</sup>コン<sup>テスト</sup>で<sup>しやう</sup>賞<sup>を</sup>を<sup>もら</sup>って、<sup>い</sup>い<sup>ろ</sup>ろ<sup>い</sup>ろ<sup>な</sup>な<sup>ざ</sup>雑<sup>し</sup>誌<sup>でも</sup>で<sup>も</sup>、<sup>しょうかい</sup>紹<sup>介</sup>さ<sup>れ</sup>る<sup>よ</sup>う<sup>に</sup>な<sup>り</sup>ま<sup>し</sup>た。

<sup>もり</sup>森<sup>の</sup>さん<sup>の</sup>の<sup>え</sup>絵<sup>を</sup>を<sup>見</sup>に<sup>い</sup>行<sup>く</sup>た<sup>め</sup>に、<sup>い</sup>わ<sup>た</sup>し<sup>も</sup>も<sup>イ</sup>タ<sup>リ</sup>ア<sup>に</sup>に<sup>い</sup>行<sup>っ</sup>て<sup>み</sup>た<sup>い</sup>で<sup>す</sup>。

<sup>うえ</sup>上<sup>ぶんしやう</sup>の<sup>ぶんしやう</sup>文章<sup>について</sup>について、<sup>ただ</sup>正<sup>ただ</sup>しい<sup>こた</sup>答<sup>ひと</sup>え<sup>えら</sup>を<sup>を</sup>一<sup>を</sup>つ<sup>を</sup>選<sup>んで</sup>んで<sup>ください</sup>。

Read the text above and choose the correct answer.

1. <sup>もり</sup>森<sup>だいがく</sup>さんは、<sup>そつぎょう</sup>大学<sup>なに</sup>を卒業<sup>し</sup>てから、<sup>なに</sup>何<sup>を</sup>を<sup>し</sup>ま<sup>し</sup>た<sup>か</sup>。
  - a. <sup>え</sup>絵<sup>か</sup>を<sup>い</sup>買<sup>う</sup>た<sup>め</sup>に、<sup>に</sup>日<sup>ほん</sup>本<sup>はたら</sup>で<sup>はじ</sup>働<sup>き</sup>始<sup>め</sup>ま<sup>し</sup>た。
  - b. <sup>ひろ</sup>も<sup>せかい</sup>っ<sup>み</sup>と<sup>い</sup>広<sup>い</sup>い<sup>い</sup>世界<sup>に</sup>を見<sup>る</sup>た<sup>め</sup>に、<sup>い</sup>イ<sup>タ</sup>リ<sup>ア</sup>に<sup>い</sup>行<sup>き</sup>ま<sup>し</sup>た。
  - c. <sup>え</sup>絵<sup>す</sup>が<sup>が</sup>好<sup>き</sup>で<sup>し</sup>た<sup>か</sup>ら、<sup>がっこう</sup>学<sup>せんせい</sup>校<sup>に</sup>の<sup>に</sup>先<sup>生</sup>に<sup>な</sup>り<sup>ま</sup>し<sup>た</sup>。
  - d. <sup>まいにち</sup>毎<sup>え</sup>日<sup>に</sup>、<sup>み</sup>絵<sup>びじゅつかん</sup>を<sup>はたら</sup>見<sup>る</sup>た<sup>め</sup>に、<sup>はたら</sup>美<sup>術</sup>館<sup>で</sup>で<sup>働</sup>き<sup>ま</sup>し<sup>た</sup>。
2. <sup>もり</sup>森<sup>こ</sup>さんは、<sup>こ</sup>子<sup>こ</sup>どもの<sup>こ</sup>とき、<sup>こ</sup>ど<sup>な</sup>んな<sup>こ</sup>子<sup>こ</sup>ども<sup>で</sup>で<sup>し</sup>た<sup>か</sup>。
  - a. <sup>もり</sup>森<sup>はは</sup>さんは、<sup>はは</sup>母<sup>に</sup>に<sup>よく</sup>ほめられま<sup>し</sup>た。
  - b. <sup>もり</sup>森<sup>ほん</sup>さんは、<sup>よ</sup>本<sup>を</sup>を<sup>よく</sup>読<sup>ん</sup>で<sup>い</sup>ま<sup>し</sup>た。
  - c. <sup>もり</sup>森<sup>え</sup>さんは、<sup>う</sup>絵<sup>う</sup>が<sup>ま</sup>上<sup>ゆうめい</sup>手<sup>く</sup>て<sup>で</sup>有<sup>な</sup>名<sup>で</sup>し<sup>た</sup>。
  - d. <sup>もり</sup>森<sup>おとうと</sup>さんは、<sup>おとうと</sup>弟<sup>と</sup>けんか<sup>を</sup>を<sup>よく</sup>し<sup>て</sup>、<sup>はは</sup>母<sup>に</sup>に<sup>しか</sup>られ<sup>ま</sup>し<sup>た</sup>。
3. <sup>もり</sup>森<sup>え</sup>さんは、<sup>え</sup>ど<sup>う</sup>う<sup>し</sup>て<sup>え</sup>絵<sup>を</sup>を<sup>かく</sup>か<sup>く</sup>よう<sup>に</sup>な<sup>り</sup>ま<sup>し</sup>た<sup>か</sup>。
  - a. <sup>い</sup>イ<sup>タ</sup>リ<sup>ア</sup>に<sup>い</sup>行<sup>き</sup>た<sup>か</sup>った<sup>か</sup>ら<sup>で</sup>す。
  - b. <sup>はは</sup>母<sup>に</sup>に<sup>しか</sup>られ<sup>た</sup>か<sup>ら</sup>で<sup>す</sup>。

c. 先生に絵をほめられたからです。

d. 本の会社で働きたかったからです。

4. イタリアの森さんの生活について、正しいものはどれですか。

a. 本の会社で働きながら、毎日絵をかいていました。

b. 仕事をしないで、絵の学校に行きました。

c. 日本に住みながら、イタリア語を勉強しました。

d. 美術館に行かないで、会社で働きました。

5. 今の森さんについて、正しいものはどれですか。

a. 森さんの絵は、日本でも売られています。

b. 森さんは、いまもう絵をかいていません。

c. 森さんの絵は、イタリアで有名です。

d. 森さんは、コンテストで賞をもらったことはありません。

どっかい      もはんかいとう  
Part II ① 読解の模範解答

Answer Keys for Part II① Reading Comprehension

1. ワンさんは だれと にほんに いきましたか。

a. ひとりで いきました。

b. あねと いきました。

c. ともだちと いきました。【<sup>せいかい</sup>正解 Correct】

d. おおさかに いきました。

2. ワンさんは どこで おねえさんに あいましたか。

a. レストランで たべました。

b. おおさかで あいました。【<sup>せいかい</sup>正解 Correct】

c. 9がつに あいました。

d. きょうとで あいました。

3. ワンさんは おおさかで なにを しましたか。

a. ひこうきで いきました。

b. おみやげを かいました。

c. しずかな まちを さんぽしました。

d. たこやきを たべました。【<sup>せいかい</sup>正解 Correct】

4. たこやきは、どうでしたか。

a. つめたかったです。

b. あつかったです。【<sup>せいかい</sup>正解 Correct】

c. さむかったです。

d. むずかしかったです。

5. ワンさんは らいねん なにを したいですか。

a. かぞくに あいたいです。

b. にほんごを べんきょうしたいです。

c. きょうとに いきたいです。【<sup>せいかい</sup>正解 Correct】

d. かわいい ふくを かいたいです。

## Part II ② <sup>どっかい もはんかいとう</sup>読解の模範解答

### Answer Keys for Part II② Reading Comprehension

1. マイクさんは <sup>なに</sup>何を <sup>か</sup>買いに 行きますか。
  - a. マイクさんは <sup>たんじょうび</sup>誕生日の <sup>か</sup>プレゼントを <sup>い</sup>買いに 行きます。
  - b. マイクさんは ひっこしの <sup>いわ</sup>お祝いを <sup>か</sup>買いに <sup>い</sup>行きます。【<sup>せいかい</sup>正解 Correct】
  - c. マイクさんは コーヒーを <sup>か</sup>買いに <sup>い</sup>行きます。
  - d. マイクさんは デパートを <sup>み</sup>見に <sup>い</sup>行きます。
  
2. ソフィアさんは <sup>なに</sup>何が ほしいですか。
  - a. ソフィアさんは コーヒーが ほしいです。
  - b. ソフィアさんは マグカップが ほしいです。
  - c. ソフィアさんは <sup>あた</sup>新しい <sup>いえ</sup>家で <sup>つか</sup>使うものが ほしいです。【<sup>せいかい</sup>正解 Correct】
  - d. ソフィアさんは <sup>にほんご</sup>日本語の クラスで <sup>つか</sup>使うものが ほしいです。
  
3. マイクさんは どんな プレゼントが いいと <sup>おも</sup>思っていますか。
  - a. マイクさんは おさが <sup>おも</sup>いいと <sup>せいかい</sup>思っています。【<sup>せいかい</sup>正解 Correct】
  - b. マイクさんは コーヒーが いいと <sup>おも</sup>思っています。
  - c. マイクさんは マグカップが いいと <sup>おも</sup>思っています。
  - d. マイクさんは かばんが いいと <sup>おも</sup>思っています。
  
4. エミリーさんは どうして マグカップが いいと <sup>おも</sup>思っていますか。
  - a. ソフィアさんは <sup>りょうり</sup>料理が <sup>す</sup>好きだからです。
  - b. ソフィアさんは コーヒーが <sup>す</sup>好きだからです。【<sup>せいかい</sup>正解 Correct】
  - c. ソフィアさんは おさが <sup>す</sup>好きじゃないからです。
  - d. ソフィアさんは <sup>ふる</sup>古い <sup>いえ</sup>家に <sup>す</sup>すんでいるからです。
  
5. マイクさんと エミリーさんと リーさんは、いつ、どこで <sup>あ</sup>会いますか。
  - a. 木よう日の 3時に デパートで <sup>あ</sup>会います。
  - b. 木よう日の ごぜんに えきで <sup>あ</sup>会います。
  - c. クラスの まえに、えきで <sup>あ</sup>会います。
  - d. クラスの あとで、3時に <sup>あ</sup>えきで <sup>せいかい</sup>会います。【<sup>せいかい</sup>正解 Correct】



どっかい    もはんかいとう  
Part II ③ 読解の模範解答

Answer Keys for Part II③ Reading Comprehension

1. 森さんは、大学を卒業してから、何をしましたか。
- a. 絵を買うために、日本で働き始めました。
- b. もっと広い世界を見るために、イタリアに行きました。【正解 Correct】
- c. 絵が好きでしたから、学校の先生になりました。
- d. 毎日絵を見るために、美術館で働きました。
2. 森さんは、子どものとき、どんな子どもでしたか。
- a. 森さんは、母によくほめられました。
- b. 森さんは、本をよく読んでいました。
- c. 森さんは、絵が上手くて有名でした。
- d. 森さんは、弟とけんかをして、よく母にしかったです。【正解 Correct】
3. 森さんは、どうして絵をかくようになりましたか。
- a. イタリアに行きたかったからです。
- b. 母にいられたからです。
- c. 先生に絵をほめられたからです。【正解 Correct】
- d. 本の会社で働きたかったからです。
4. イタリアの森さんの生活について、正しいものはどれですか。
- a. 本の会社で働きながら、毎日絵をかいていました。【正解 Correct】
- b. 仕事をしないで、絵の学校に行きました。
- c. 日本に住みながら、イタリア語を勉強しました。
- d. 美術館に行かないで、会社で働きました。
5. 今の森さんについて、正しいものはどれですか。
- a. 森さんの絵は、日本でも売られています。
- b. 森さんは、いまもう絵をかいていません。
- c. 森さんの絵は、イタリアで有名です。【正解 Correct】
- d. 森さんは、コンテストで賞をもらったことはありません。

# Part II 診断表 Diagnostic Sheet

## Part II: 読解 Reading Comprehension

Part II の問題は、どのくらいわかりましたか。あなたの日本語力を確認して、適切なコースを下の表で判断してください。

How much of Part II did you understand?

Please check your Japanese ability and select the appropriate course.

また、必ずもう一度プログラム案内を確認し、“使用する教科書”(P.4)と“文型のリスト”(P.5-)をみて、あなたが希望するレベルにふさわしいか、判断してください。

Please be sure to review the “Program Guidelines” once again. In particular, check the textbooks(p.4) and the “List of sentence patterns covered in this course”(p.5-), and decide whether the level is appropriate for you.

### <プログラム案内 / Program Guidelines>

[https://www.waseda.jp/inst/cjl/assets/uploads/2025/12/en\\_program-guidelines\\_2026Sum.pdf](https://www.waseda.jp/inst/cjl/assets/uploads/2025/12/en_program-guidelines_2026Sum.pdf)

| Result of the<br>"Reading Comprehension"   | Suggested Course(level)<br>*for reference only  | Refer to  |
|--|---|---|
| Part II ①で わかるものが ありません。<br>I understand none of Part II ①.  | 日本語(短期) 入門<br>Japanese (short-term) Beginner  | p.4 for the textbook,<br>p.5 for the sentence patterns in the "Program Guidelines". |
| Part II ①(日本語(短期)入門 修了レベル)が わかります。<br>I can understand Part II ① at the Japanese (Short-term) Beginner Completion level. | 日本語(短期) I<br>Japanese (short-term) I  | p.4 for the textbook,<br>p.7 for the sentence patterns in the "Program Guidelines". |
| Part II ②(日本語(短期) I 修了レベル)が わかります。<br>I can understand Part II ② at the Japanese (Short-term) I Completion level.        | 日本語(短期) II<br>Japanese (short-term) II  | p.4 for the textbook,<br>p.9 for the sentence patterns in the "Program Guidelines". |
| Part II ③(日本語(短期) II 修了レベル)が わかります。<br>I can understand Part II ③ at the Japanese (Short-term) II Completion level.      | All the courses offered in this program may be too easy for you. Please consider your study plan. |   |

# 点数記録表 / Score Record Sheet

Part I: Can-do <sup>じ こ ひょうか</sup>自己評価リストと Part II: <sup>どっかい</sup>読解 <sup>てんすう きろく</sup>の点数を記録しましょう。

<sup>てんすう</sup>点数は、オンライン <sup>しゅつがん</sup>出願 <sup>さい しんこく</sup>の際に申告してください。

Please record your scores from the Part I Can-do self-assessment list and the Part II Reading sections.

Please report these scores when submitting your online application.

| パート Part  | <sup>てんすう</sup> 点数 Score |         |          |
|---|--------------------------|---------|----------|
| Part I:<br>Can-do <sup>じ こ ひょうか</sup> 自己評価リスト<br>Can-do Self-Check List | No.1~7                   | No.8~14 | No.15~20 |
|   | / 7                      | / 7     | / 6      |
| Part II:<br><sup>どっかい</sup> 読解<br>Reading Comprehension                 | ①                        | ②       | ③        |
|   | / 5                      | / 5     | / 5      |

## ちゅうい 注意

- この <sup>たん き に ほん ご しゅうちゅう</sup>短期日本語集中プログラムは <sup>に ほん ご はじ</sup>日本語を初めて勉強 <sup>べんきょう</sup>するためのコースではありません。  
このコースで使う <sup>きょうかしよ</sup>教科書 <sup>きょうざい</sup>と教材は、ひらがな・カタカナ・漢字 <sup>かんじ</sup>で書かれています。入門 <sup>にゅうもん</sup>レベルを選択 <sup>せんたく</sup>する学生は、コース開始 <sup>がくせい</sup>前までに、ひらがな・カタカナで、文 <sup>ぶん</sup>が書けるように学習 <sup>がくしゅう</sup>しておきましょう。
- <sup>しゅつがんど</sup>出願後 <sup>に ほん ご</sup>に、日本語のレベル <sup>へんこう</sup>を変更 <sup>きょうかしよ</sup>することはできません。教科書 <sup>きょうかしよ</sup>やこのセルフチェックで <sup>じぶん に ほん ご</sup>自分の日本語のレベルを確認 <sup>かくにん</sup>して、適切な <sup>てきせつ</sup>コースを選 <sup>えら</sup>んでください。

## NOTE:

- This short-term intensive Japanese program is not a course for students who are studying Japanese for the first time. The textbooks and materials used in this course are written in hiragana, katakana, and kanji. Students who select the Japanese (Short-term) Beginner course must be able to write sentences in hiragana and katakana before the course begins.
- Japanese course levels cannot be changed after you submit your application. Please confirm your Japanese level using the textbook and this self-check and select the appropriate course.